

特別号



# たがら



令和5年10月18日  
練馬区立田柄小学校  
校長 伊藤 雄一

## 令和5年度 学力調査(6年生)ならびに体力調査(全学年)の結果のお知らせ

今年度の国の学力調査ならびに体力調査の結果をお知らせいたします。今後は、調査結果をもとに、本校児童の学習や体力の状況に応じた授業や取組を実施していきます。以下は、学力調査、体力調査の結果ならびに分析、改善策です。いずれも、今年度及び令和6年度の教育活動や授業改善に生かしていきます。

### ❖ 結果を踏まえた授業改善の方向性について

#### ◆主体的で対話的で深い学びを目指した授業に取り組む

本校では、教員の授業改善に向けた取り組みとして、算数科の指導に焦点を当て、今年度取り組んできました。取り組みを通して、算数科の授業での「学習課題の提示の工夫」や「思考ツール(数直線)の活用」、「友達同士の交流を生かした学びの大切さ」をあらためて、指導していく重点として共有しました。焦点化した授業研究での成果を日常の各自の授業にも生かしています。これらを生かして、今の時代に求められる主体的で対話的で深い学びに向けた授業改善を来年度もすすめます。また、近年の学力テストの結果を踏まえ、4年生と3年生を中心に、1分間の掛け算九九のます計算に取り組むことで、どの学級でも目に見えた改善傾向がありました。掛け算九九は中学年の躓きの多い割り算の学習にも関係してくるため、来年度以降も継続した取り組みとしていきます。今後も今までの成果を生かしつつ、更に子供たちの充実した学びになっていくよう取り組みをすすめていきます。

### ❖ 6年生 児童質問紙調査 (令和5年4月18日実施)

以下は、田柄小学校の項目が全国と東京都の結果のどちらも肯定的な回答が上回っている項目です。

- ・朝食を毎日食べている。
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- ・人が困っているときは、進んで助けている。
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思う。
- ・友達関係に満足している。
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある。
- ・読書は好きである。
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。
- ・各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動をする。
- ・授業で学んだことを、ほかの学習で生かしている。
- ・算数の勉強が大切だと思う。
- ・英語の勉強が大切だと思う。
- 自分には、よいところがあると思う。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
- 学校に行くのは楽しいと思う。
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う。
- 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。
- 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む。
- 今までの授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて、情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。
- 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
- 国語の勉強が大切だと思う。
- 国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章の良いところを見つけている。

○印…5ポイント以上上回っている項目

上記の複数の項目で、継続して同じ傾向が出ているものもあることから、本校児童の特徴を表していることが推察されます。田柄小の子供達の頑張っているところが上記の結果から見えてきています。一方で、「今、住んでいる地域の行事に参加している」という項目が全国、東京都と比べ下回っておりますが、今後、地域行事が行われていくので参加者も増加していくのではないかと思います。今後も、継続して結果を考察し、教育課程の編成に生かしていきます。

## ◆6年生 全国学力・学習状況調査 (令和5年4月18日実施)

※数値は正答率の平均:%を表しています。

国語	言葉の特徴や使い方に 関する事項	情報の 扱い方 に関する 事項	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと	知識・ 技能	思考・判断・ 表現	国語 全体
田柄小	75.5	69.0	71.4	40.8	75.6	73.6	68.8	71
東京都	73.6	66.5	73.5	28.9	73.2	71.6	67.0	69
全国	71.2	63.4	72.6	26.7	71.2	68.9	65.5	67.2

算数	数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・ 技能	思考・判断・ 表現	算数 全体
田柄小	71.8	56.7	77.8	77.0	73.4	65.0	70
東京都	71.0	54.8	75.8	67.3	71.5	61.2	67
全国	67.3	48.2	70.9	65.5	67.2	56.5	62.5

### <各教科の結果考察と改善策>

【国語】	<p>国語全体の正答率は都平均、全国平均を上回っていました。「言葉の特徴や使い方に 関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」「読むこと」は都平均、 全国平均共に上回っていました。「言葉の特徴や使い方に 関する事項」は、昨年度課題であった、漢字を正しく書いたり、文中で正しく使 ったりすることが改善されて来ました。今後も正しく丁寧に書くことを意識させ たり、習った漢字を日頃から使うことを習慣付けさせたりしていきます。「読む こと」については、叙述を基に登場人物の心情を捉えたり、物語の全体像を想 像したりすることができています。昨年度までの校内研究で国語の「読むこと」 に取り組んでいる成果も出ています。一方、「話すこと・聞くこと」は都平均、 全国平均ともに下回っております。話し合いや伝え合いの場面を意図的に設 定していくとともに、話し方・伝え方の工夫、聞き方の工夫などについて考え させていきます。</p>
【算数】	<p>算数全体の正答率は都平均、全国平均を上回っていました。「数と計算」「図形」 「変化と関係」「データの活用」と都平均、全国平均ともに上回っていました。 特に、「数と計算」では示された場面を解釈し、計算の意味を説明したり、目 的に合った数の処理を考えたりすることができています。授業では、引き続き、 立式の意味、「なぜそうなるのか」ということを考えさせていきます。また昨年 度課題であった「データの活用」については、表の意味を理解して全体と部分 の関係に着目すること、目的に応じて分類整理されたデータを考察することに 課題が改善されてきています。授業では、表やグラフを扱う際に、「何を表 した表・グラフなのか」、「一つ一つの数値が何を示しているのか」、「全 体の傾向はどうなっているのか」ということなどをスモールステップで考え させていきます。</p>

